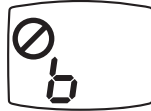


保管方法

- 雨露、粉塵、直射日光、高温、多湿を受けることがない、風通しの良い乾燥した清潔な場所 (-20℃～60℃) で保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 保管中にバッテリーは使用しなくても自然に放電し、使用できなくなることがあります。長期間使用せずに保管していた場合は、使用する前に充電電池を再充電してください。

耐用年数

- UV キャップを処理能力である約 10,000 回使用した場合は UV 電球は光らなくなり、表示画面には右図のように表示されます。この時点で UV キャップの寿命ですので、廃棄し新しい物と交換してください。



廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

仕様

○ 本体

品番：1821619
品名：キャメルバック オールクリア
品容量：750ml
素材：(ボトル) 不飽和ポリエステル
(UV キャップ本体) ポリプロピレン
(UV キャップ取手) ABS 樹脂
(ケース) ナイロン

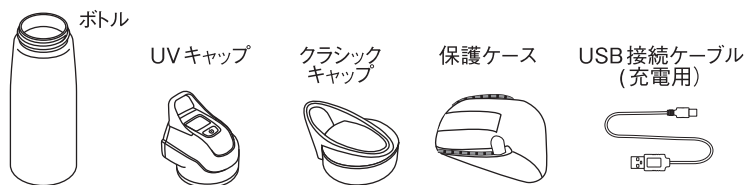
安全規格：FCC, CE
使用可能温度域：0～40℃
使用可能水温域：0～60℃

○ 充電電池

バッテリーの種類：リチウムイオン電池
バッテリー容量：500mAh
充電時間：5時間
満充電からの使用可能回数：約 80 回
※自己放電するため、3～4 ヶ月ごとに充電してください。
※最初の充電の際は記載時間より大幅に上回ることがあります。

耐用回数：約 10,000 回 (UV ライトの寿命)

○ 構成部品



その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。



取扱説明書

キャメルバック オールクリア

CAMELBAK ALL CLEAR

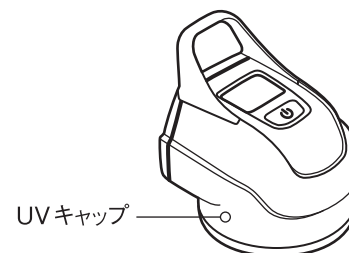
この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

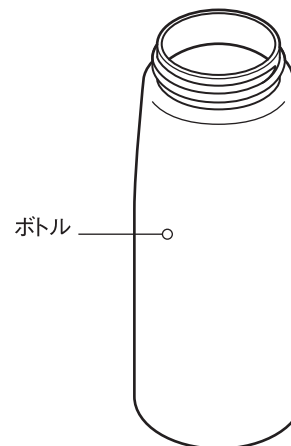
特長

本製品は安全性が不安な海外の飲料水などに短波の紫外線を照射することで、水の中に含まれるバクテリア、ウイルス、原虫嚢子に対して活動の抑制を促すことができます。またリチウムイオン電池を内蔵することで1度の充電で約80回の処理を行えます。

各部の名称



UV キャップ



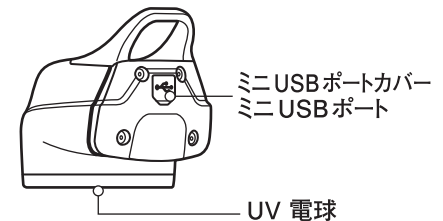
ボトル

UV キャップ上面



液晶画面
主電源ボタン

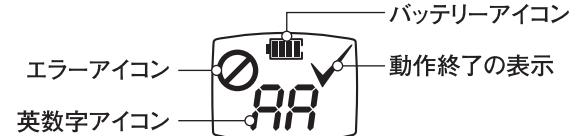
UV キャップ背面



ミニ USB ポートカバー
ミニ USB ポート

UV 電球

液晶画面の名称



エラーアイコン

英数字アイコン

バッテリーアイコン

動作終了の表示

■ 安全上の注意 必ずお読みください



危険

人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

本製品はいかなる水も処理できる完全な浄水機能を持った仕様ではありません。個人の責任において本製品をご使用ください。(株) モンベルでは本製品の誤った使用に起因する損害や傷害、死亡事故に対していかなる責任をも負いません。

充電電池の危険性

- 高温下で使用しないでください。
変形、発火、破裂、火災、故障のおそれがあります。
- 重い物の下に置いたり、強い衝撃、圧力、振動等にさらさないでください。
破損や火災、膨張、爆発、液漏れ、化学火傷のおそれがあります。
- 水中や常に水に浸かるような場所では使用しないでください。
本製品は防水ではありません。感電や漏電、事故のおそれや、充電電池の発火、膨張、爆発、液漏れ、化学火傷のおそれがあります。
- ショートさせないでください。
スパークにより引火爆発や火災のおそれがあります。
- 分解や改造を行わないでください。
感電や火災、事故のおそれがあります。
- 異臭、発熱、変色、変形などの異常が見られた場合は直ちに使用を中止してください。
感電や発火、膨張、爆発、液漏れ、化学火傷のおそれがあります。
- 充電はUSBポートから行ってください。
付属のミニUSBケーブルを使用し、パソコンなどのUSBポートから充電を行ってください。他の電源を使用すると発熱や発火のおそれがあります。



警告

場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

充電電池の危険性

- 寝袋や布団などに覆われた状態で使用しないでください。
発熱や火災のおそれがあります。
- 電子レンジや高压容器には入れないでください。
爆発や火災を招くおそれがあります。

UV電球の危険性

- 照射される紫外線を直視しないでください。
眼や皮膚に刺激を与え炎症を起こすおそれがあります。
- UVキャップを単体で使用しないでください。(必ず水の入った付属のボトルに取り付けて使用してください。)
直接紫外線を浴びると人体や他の物へ悪影響が出るおそれがあります。
- UVキャップやUV電球などにヒビ、割れ、欠けなどの破損がある場合は速やかに使用を中止してください。
- UV電球から光が照射されない場合は速やかに使用を中止してください。
正常に作動していないおそれがあります。
- 本製品をライトの代わりに使用しないでください。
照射されたものへ悪影響を及ぼすおそれがあります。
- UVキャップを試験管や水晶・ガラス製容器などと共に使用しないでください。

その他

- 使用前には毎回必ず点検をしてください。
老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合には直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できないおそれがあります。
- 他の機器を接続する場合は十分に注意してください。
接続する機器の取扱説明書を十分に理解して接続してください。誤った接続方法は感電や漏電、事故のおそれがあります。
- 子供が近づかない場所に設置してください。
小さなパーツの誤飲や感電など、思わぬアクシデントを招くおそれがあります。
- ケーブルを踏みつけたり痛めたりしないでください。
感電、発熱、火災のおそれがあります。
- 火気を近づけないでください。
本製品の一部は可燃性です。
- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。



注意

人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 本製品は澄んだ水専用です。
本製品を効果的に使用するには不純物を含まない、澄んだ水を使用してください。
- 付属のボトル以外は使用しないでください。
本製品を正しく、効果的に使用する為には、処理される水とUVキャップから照射される紫外線との距離が重要です。本製品に付属のボトル以外を使用した場合は本来の効果を保証できません。
- 0℃～40℃の範囲内で使用してください。
上記以外の範囲外では使用しないでください。発熱、破裂のおそれがあります。
- 60℃以上の水や、氷水は使用しないでください。
機器の故障や本製品を効果的に使用出来ないおそれがあります。
- 磁気やホコリの多い場所では使用しないでください。
故障のおそれがあります。
- 本製品を使用する前に必ずUVキャップの内側のレンズが清潔な状態である事を確認してください。
汚れがあると本来の効果を発揮できないおそれがあります。
- 本製品での紫外線処理後は、ボトル側面や淵(溝部分など)に付着した水を綺麗に拭き取ってください。
未処理の水とボトル内の紫外線処理した水が混ざり。効果を最大限に発揮できないおそれがあります。
- 接続する機器によっては、登録内容のメモリーが突然消失する可能性があります(接続する機器の取扱説明書をご覧ください)。
接続する機器の登録内容は必ずバックアップを取ってからご使用ください。本製品の使用に際して、登録内容などの保障は一切いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は飛行機内へ持ち込みできない場合がありますので、事前に航空会社にご確認ください。
- 本製品のU.S. EPA 微生物学的浄水試験は管理された環境の試験室で行います。実際の使用では、試験結果と異なった結果がでる場合があります。ご注意ください。

■ 使用前の点検

使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。

☐ UVキャップに割れや破損がないか

☐ UV電球に割れや破損がないか

■ 使用方法

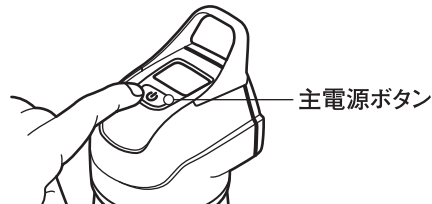


本製品は繰り返し充電可能なリチウムイオン電池が内蔵されています。安全のために内蔵電池はUVキャップから容易に取り出せない構造になっています。絶対にUVキャップを分解したり改造しないでください。

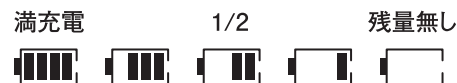
内蔵電池について

○ 電池残量の確認方法

①主電源ボタンを押すと液晶画面に電池残量が表示されます(30秒間表示)。



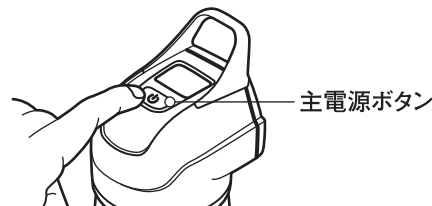
②電池残量に応じてバッテリーアイコンに電池残量レベルが表示されます。



③英数字アイコンが「Lo」と表示されると電池残量が無い状態です。充電をしてください。(液晶画面が表示されなくなるまで使用する事は出来ません。)

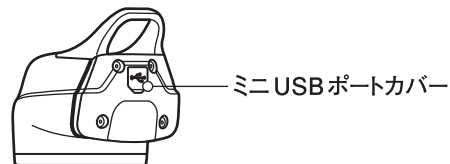


④液晶画面の表示を消すには、主電源ボタンをもう一度押してください。

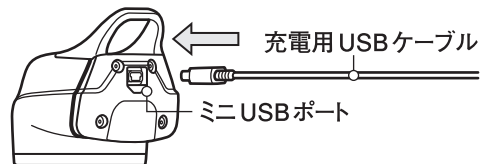


○ 充電方法 内蔵電池は約5時間で満充電し、約80回使用いただけます。

①付属の充電用USBケーブルをパソコンなどのUSB給電が可能なUSBポートに接続し、UVキャップのミニUSBポートカバーを開けます。

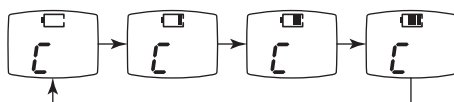


②ミニUSBポートに付属の充電用USBケーブルを差し込んでください。



③充電中は液晶画面に下記のように表示されます。

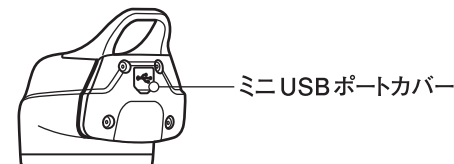
④充電が完了したら、ミニUSBポートから充電用USBケーブルを取り外し、USBポートカバーをしっかりと押し込んで閉めてください。



充電中の画面表示



満充電時の画面表示

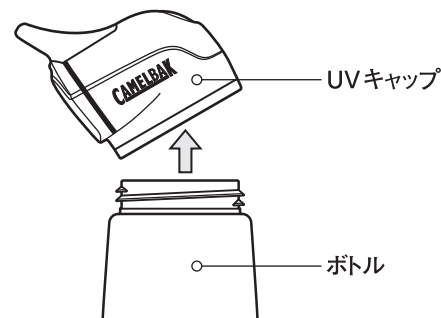


UVサイクルの使用方法…①

○ ボトルに水を入れる

①UVキャップをボトルから取り外してください。

②ボトルに750mlの澄んだ水を入れてください。最大容量の目安はボトルに記されています。

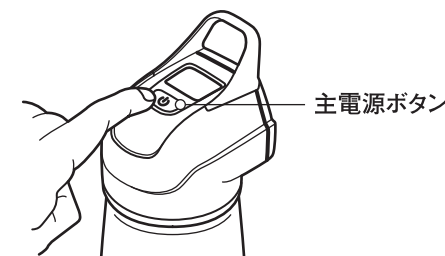


○ 紫外線照射の方法

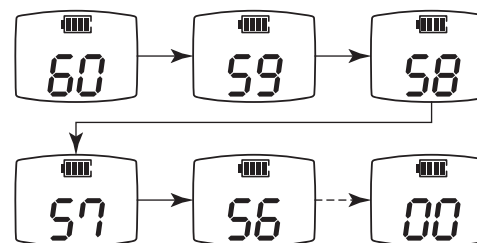
①本製品のUVキャップをボトルにしっかり取り付けてください。



②主電源ボタンを2秒間押してください。



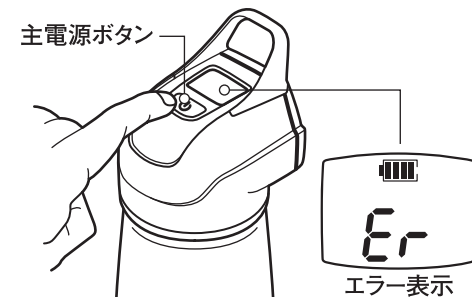
③UV電球が光り、水に紫外線が照射され、飲料可能になるまでの60秒間のタイマーが自動的に作動します。



紫外線照射中の表示画面

□ 紫外線照射を途中で止める場合

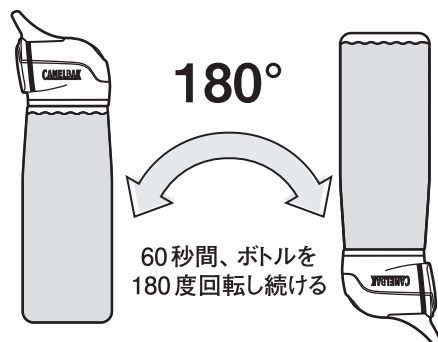
①手動で紫外線照射を止めるには、主電源ボタンを2秒間押し続けてください。
②液晶画面にエラー表示が出て、照射は止まります。



UV サイクルの使用法…②

○ ボトルの攪拌

- ① 紫外線照射されている60秒間はボトルを180度回転し続けて、ボトルの水を攪拌してください。ボトル内の水に紫外線を均一に照射するには、この作業が必要不可欠です。



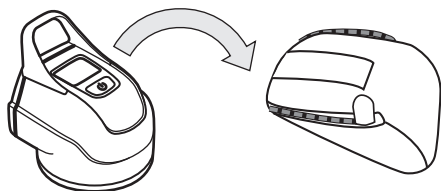
- ② タイマーが"00"と表示され、UV電球が消えると紫外線照射は自動的に終了します。正常に完了した場合は上図のように表示されます。



紫外線照射が完了した画面表示

○ UV照射終了後

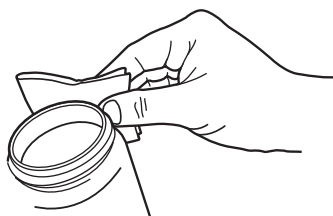
- ① ボトルからUVキャップを取り外し、保護のためにUVキャップを専用ケースに入れてください。



- ③ ボトルにクラシックキャップを取り付けてください。

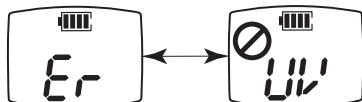


- ② ボトル内の紫外線処理した水の効果を最大限にするためにはボトル側面や淵(溝部分など)に付着した水は綺麗に拭き取ってください。



UV電球について

- UV電球に何らかの不具合がある場合は液晶画面にエラーが表示され、自動的に動作を終了します。



UV電球に関するエラー表示

- UVキャップを処理能力である約10,000回使用した場合はUV電球は光らなくなり、表示画面には下記図のように表示されます。この時点でUVキャップは廃棄し、新しい物と交換してください。



UVキャップの寿命表示

■ トラブルシューティング (困ったときは)

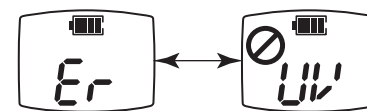
- 本製品に充電用USBケーブルを接続しても充電が開始されない。

→ 給電可能なUSBと互換性のある充電器にケーブルが正しく接続されているかをご確認ください。

→ UVキャップやUV電球に破損がないかご確認ください。

- 紫外線照射が正しく作動しない場合や手動で止めた場合はエラー表示されます。

→ エラー表示された場合、そのまま表示が消えるまで待つか、電源ボタンを30秒間押し続けてください。その後、紫外線照射の方法の手順を再度行い、紫外線照射してください。



エラー表示例

■ 紫外線照射について

- 本製品はU.S. EPA(アメリカ合衆国環境保護庁)の微生物学的浄水試験の基準を満たし、バクテリア 99.9999%、ウィルス 99.99%、と原虫嚢子 99.9%を対応します。

- 短波の紫外線を使用する事により、水の中に含まれるバクテリア、ウィルス、原虫嚢子に対し、活動の抑制を促します。詳細(英文)につきましては、CamelBak社のウェブサイト < www.camelbak.com >へアクセスし、ご参照ください。

- CamelBak社では本製品を責任ある設計・製造をする上で、厳格なテストが必要不可欠と考えています。U.S. EPA公認の研究所で行われた微生物学的浄水試験結果(英文)を参照されたい方は、CamelBak社のウェブサイト < www.camelbak.com >へアクセスしてご参照ください。

- CamelBak社では品質を第一に考えております。全ての本製品において正常に作動・点灯する事を確認しています。また、CamelBak社は本製品が表記している処理能力(最大使用回数 10,000回)、及び初期不良に対して保証します。詳細な保証規定に関しましてはCamelBak社のウェブサイト < www.camelbak.com >へアクセスし、ご参照ください。

■ 汚水について

- CamelBak社としては、不純物を含む、または濁った水を使用する事は推奨いたしません。しかしながら、適切な水が得られない場合は下記の通り、別途手順を踏まえた上でAll Clearを使用してください。

- 市販のフィルター等で、大きい不純物を取り除いてください。
- 大きな不純物を取り除いた後、MSR Miniworks EX Microfilter、または他の浄水器を使用し、2回浄水してください。
- 2回浄水した水は、左記で示している手順 1.の通り、All Clearのボトルへ移してください。
- その後、手順 2. と 3. の手順を踏まえ、2回紫外線照射を行ってください。紫外線照射が終了する度に表示画面で正常に終了した事を確認してください。もし、正常に紫外線照射が終了しない場合、2回正常に動作終了するまで繰り返し手順通り行ってください。